

評価基準

評価の視点	評価項目		評価指標	配点	
実施体制評価	実践力	業務実績	過去5年以内の山形県内における同種又は類似業務の実績	4	
		業務成績	過去5年以内の監督庁の指導における指摘事項の有無及び是正状況の適否	4	
	組織評価	情報収集力	関係機関との連携	最新情報の入手方法	4
	地域要件	事務所の所在地	県内に事業所を有すること	4	
	その他	運営の適正性	守秘義務、個人情報の扱い	4	
	小計			20	
	担当者評価	専門技術力	業務経験	過去5年以内の同地域内における同種又は類似業務の実績	10
		専任性	担当者の専任性	従事時間の程度	10
		情報収集力	関係機関との連携	最新情報の入手方法	5
	小計			25	
	計(※基準点 23点)			45	
事業計画評価	業務理解度	目的、条件、内容の理解度	社会的背景、今日的課題又は将来展望等と関連させて業務が理解されているか。	10	
	実施手順	実施手順と業務量把握の妥当性	事業に携わる相談員の規模や業務の分担などについて、記載内容が適切であり、専門的な関係機関との連携などについて工夫があり、効率的な手順となっているか。	5	
	業務提案等	業務知識、業務提案、重要事項の指摘	【相談業務(窓口・巡回)】 相談業務に適切に対応できる相当の知識が認められるか	10	
			【介護福祉士試験対策講座】 介護福祉士養成機関との連携体制があり、講座内容が適切であると認められるか	10	
			【介護事業所間の情報交換会】 事業所職員が参加しやすい工夫が認められるか	10	
			【実態調査】 調査の必要性に対する理解が適切であると認められるか	5	
			経費見積りは妥当であるか。 (※積算に妥当性がない場合は失格)	5	
	計(※基準点 29点)			55	
	合計			100	

*「評価の視点」ごとの評価点数の合計点が基準点を下回った場合は、相手方に選定しないものとする。